

地域おこし協力隊 活動記 Vol.52



地域おこし協力隊の佐野です！

青森の短い夏が終わり、朝晩はだいぶ過ごしやすくなってまいりましたね。今号では「お山参詣」についての記事を書かせていただきます。

津軽の人々にとって『岩木山』はかけがえのないシンボル。旧暦の八月一日に「五穀豊穡」と「家内安全」を祈願して、岩木山に集団登拝する行事がこの「お山参詣」。御神体である岩木山と一体となる事により、自己の浄化を目指すことされ、国の重要無形民俗文化財にも指定されているのですが、実は私、弘前出身でありながら「お山参詣」は初参加なのです（汗）。そんな私の感想なども含めてお読みいただけます。幸いです。

協力隊は2日目の宵山に参加させていただきました。前日の大雨から一転、朝から気持ちのいいお天気！登山囃子が響き渡る中、「懺悔懺悔（サイギサイギ）」から始まる唱文を唱え、一路岩木山神社へ。途中の休憩所では、相馬の皆様の激励をいただきながら、無事歩ききる事が出来ました。子ども達も本当によく頑張りました！

岩木山神社に到着後は神殿内でご祈祷。それぞれのご家庭から、願いを託して携えてきた「ぼ（ん）のごさし」を祭壇へ。ご祈祷していただきながら心身清められる思いでした。

その後はバダラ踊りをしながら下山。登拝の時にはない軽快なリズムでの舞には、参拝を無事に済ませた安堵と喜びが表現されているように感じました。

実は、岩木山神社に到着した時、色々な思いがこみ上げて来て、ひとり目頭が熱くなっております。弘前にUターンしてきて2ヶ月の私ですが、今まで外側から見れていたものだった地域の伝統行事に、こんな風に関わらせていただいている事や、相馬有志会の一員として、大切なお供え物や御幣を運ばせていただいた事、本当に有難い事でも感謝しております。

これからも、どうぞよろしくお願いします！

へばね

(*）相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

